

経営比較分析表（令和3年度決算）

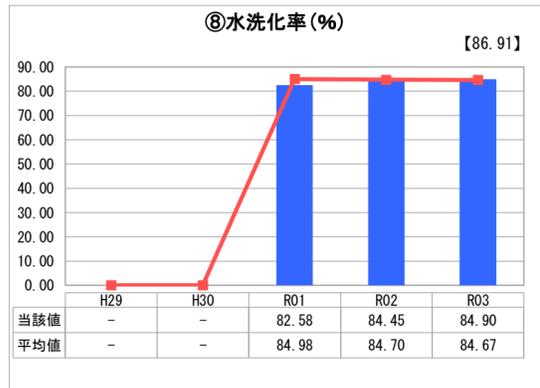
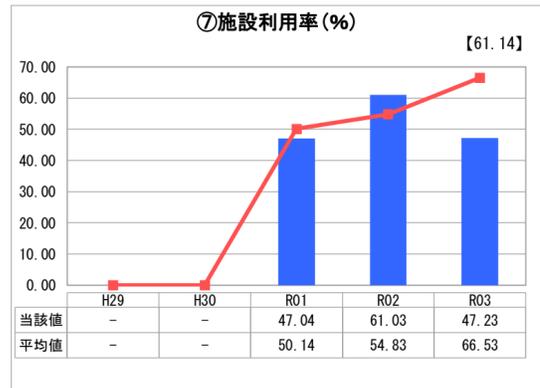
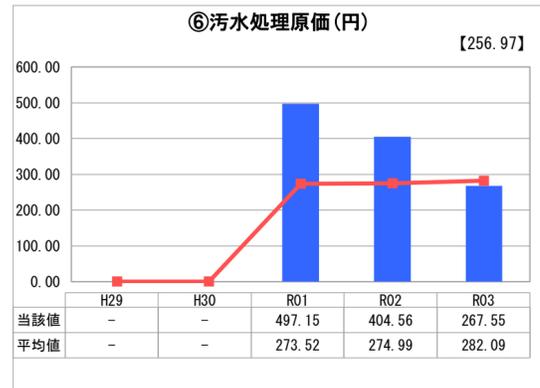
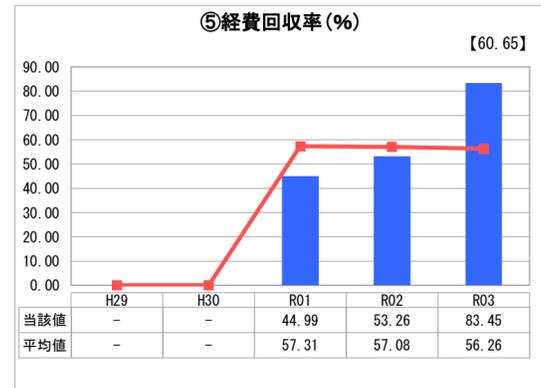
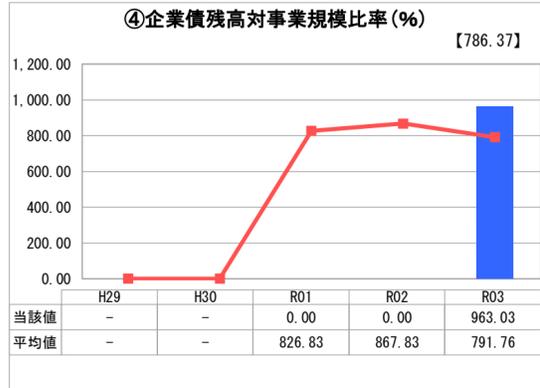
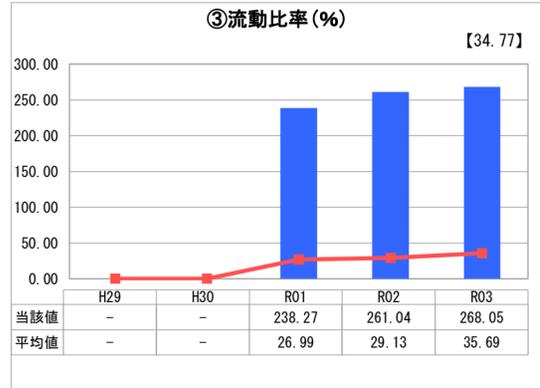
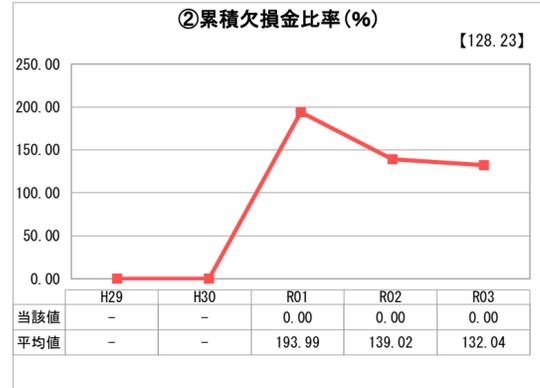
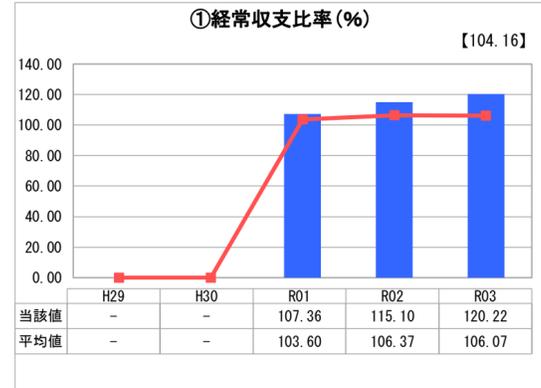
鳥取県 日南町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	81.13	43.71	100.00	4,090

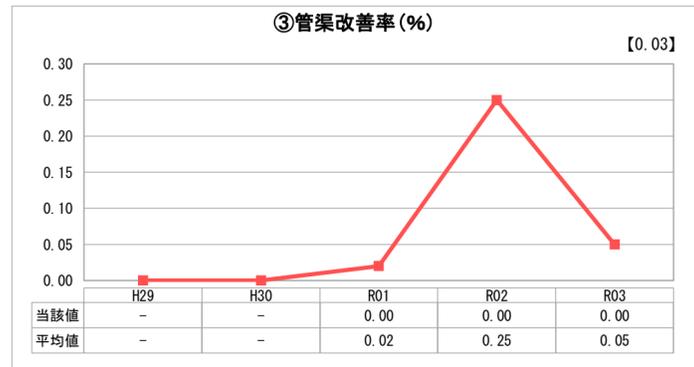
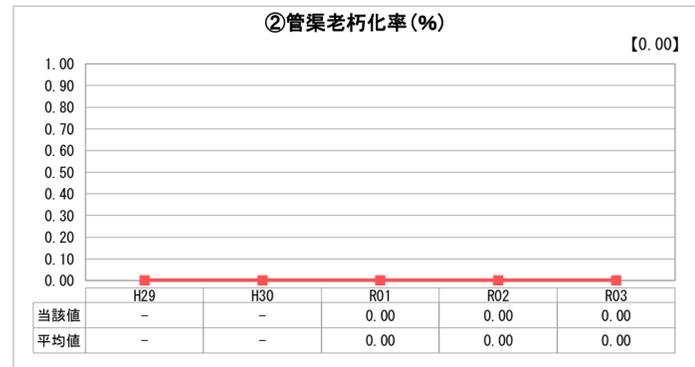
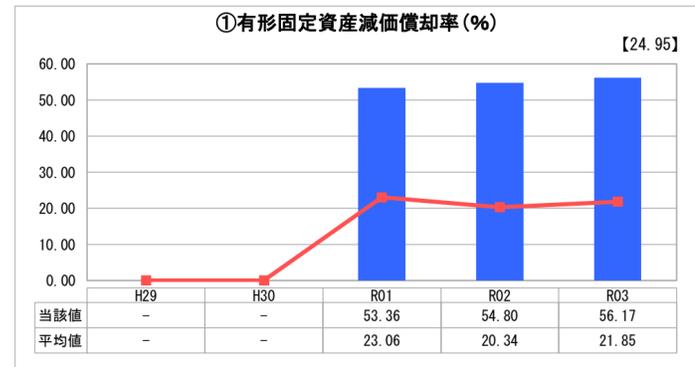
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
4,251	340.96	12.47
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,841	3.01	611.63

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【】	令和3年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

令和3年度は、経常収支比率は前年を上回っているが、営業収益が前年と横ばいであるものの、修繕等が少なく営業費用が減少したことが主要因であり、一時的な結果によるものと判断され、経営の改善とは言い難いものである。

併せて、一般会計からの繰り入れを行っているため累積欠損は生じていないが、収益を向上させることが今後必須である。

企業債の償還は、一般会計からの繰り入れに依存する状況が常態化しており、企業債の償還額は年々減少しているものの、今後は老朽化に伴う施設設備修繕に多額の費用が見込まれることから、料金改定の検討及び施設の計画的な修繕等について整理する必要がある。

経費回収率、汚水処理原価ともに前年度から数値が改善されたが、これも前述した営業費用の減少が要因となっており一時的な結果と捉えられる。

施設利用率は、前年から大幅に低下し全国平均を下回ったが、今後の利用者人口の動向を踏まえ、処理場の施設統合や更新期においては処理規模の縮小の検討を行う必要がある。

水洗化率は、依然として高齢化等により接続件数が伸び悩んでいるが、水質保全の観点からも、町単独の補助事業等も活用しながら、引き続き未接続世帯の加入促進に努めていく必要がある。

2. 老朽化の状況について

町内4地区において施設・管渠の整備が完了しており、平成7年度より順次供用しているが、以降、大規模な設備の更新等を行っておらず、機器等の経常的な修繕対応により施設を維持している。

当初建設資産の償却も年々進んでおり、減価償却率も全国平均値より大幅に高い数値となっていることから、今後も多額の費用を要することが見込まれる。今後の更新需要においては、更新事業費の平準化を図りつつ、財源の確保、施設規模の見直し、また省エネ化等について検討を行う必要がある。

全体総括

人口減少による利用率低下及び整備更新が見込まれることから、維持管理手法の合理化、料金改定による収益の強化等、財源の確保に努めながら経営改善に取り組む必要がある。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。